

2026年度 新学科「地域クリエーション学科*」「国際コミュニケーション学科*」設置構想のお知らせ 「食」「観光」等を地域資源として活用し発信する力を養う学科、韓国・台湾・ASEAN地域の言語・文化を学ぶ学科を新設

学校法人相模女子大学（所在地：神奈川県相模原市南区、理事長：風間 誠史、相模女子大学・相模女子大学短期大学部 学長：田畑 雅英、以下「相模女子大学」）は、2026年度に相模女子大学に新たな学科「人間社会学部 地域クリエーション学科*」及び「学芸学部 国際コミュニケーション学科*」を設置する準備を進めること、それに伴い短期大学部の学生募集を2026年度から停止することを決定いたしましたので、お知らせいたします。（*仮称・設置構想中）

【設置構想中の新学科の概要】

【人間社会学部 地域クリエーション学科（仮称、設置構想中）】

これまでの食物栄養学科の枠を超え、新しい視点を加えた学科として、大学に新設される学科です。**食、農、地域の食文化、そして観光や地域振興**について包括的に学ぶことができます。和食や地域の食材を科学的に分析し、**地域資源として活用する方策を検討するとともに、国内外に発信する力を**養います。さらに、**観光業を通じた地域活性化やインバウンド需要への対応**もカリキュラムに組み込み、持続可能な地域社会の実現に向けた学びを提供します。食物栄養学科で取得可能であった食品衛生管理者・監視員の資格（養成施設に登録予定）に加え、「**ドローン操縦」「無線通信技術」「旅行業**」に関する**国家資格の取得**も目指せるようになります。

【学芸学部 国際コミュニケーション学科（仮称、設置構想中）】

学芸学部英語文化コミュニケーション学科を、国際コミュニケーション学科に発展的に改組します。この学科では、英語に加え、**近年影響力を増している韓国や台湾、ASEAN地域の言語や文化など、多極化する国際社会を反映した学び**を提供します。また、AIやデジタル技術を用いた新しいコミュニケーション方法に関する知識と技術が習得できる環境を整備します。

相模女子大学短期大学部は、1951年の開学以来、社会の変化や学生のニーズに合わせて、常に進化を続けてきました。これまでも、いくつかの学科を大学の学科に改組し、現在は食物栄養学科の一学科体制となっています。そして今回、食物栄養学科も大学に改組することといたしました。短期大学部の学生募集は停止いたしますが、2025年度入学生を含むすべての在对学生に対しては、責任をもって教育を行う体制を維持して参ります。また、短期大学部の伝統は、相模女子大学全体として継承し、教育環境等の充実に努めて参ります。

新学科の構想に関する詳しい情報は、11月下旬に大学・短期大学部のホームページ等でお知らせする予定です。

【本件に関するお問い合わせ先】

相模女子大学・相模女子大学短期大学部 大学事務部 学事企画課
〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2丁目1番1号
TEL: 042-745-2463

学園キャラクター
さがっば・ジョー

